



Firestone Audio

Big Joe (ビッグジョー) パワーアンプ

【BSFS001】



【BigJoe パワーアンプ】

FireStone ビッグジョー パワーアンプは、あなたの PC サウンドシステムのベース・アンプとなるように、省スペース、省電力、ハイオーディオ仕様で作られたミニ・パワーアンプです。

【BigJoe パワーアンプの基本仕様】

- 形式: OPamp 交換式 AB 級 DC パワーアンプ
- oamp: OPA2604
- 超低出力インピーダンス: 0.01Ω
- 出力: 12w+12w(4Ω 負荷時)/8w+8w(8Ω 負荷時)
- 超ワイドレンジ: 6Hz~300kHz(-1dB)
- ゲイン切替: ON/OFF(High/Low2ポジション)スイッチ付
- AC アダプター電源「30V・2A」(PSE 対応)が付属

プリアンプが無くても良いようにボリュームコントロールが備わっていますが、内部の DIP スイッチを「OFF」にすることで、ボリューム回路をパスすることも出来ます。

【その他の特徴】

- 5mm 厚アルミ・フロントパネル
- 入力(RCA1 系統)/出力(スピーカー端子: バナナジャック 1 系統)
- ゲイン切替 SW 付(High/Low)
- 内部 DIPSW 付(ボリューム回路 ON/OFF スイッチ)
- サイズ: 8cm(W)x11cm(D)x5cm(H)
- 重量: 0.65kg
- カラー: ブラック

【付属品】

AC アダプター「30V(2A)」(PSE 対応済)
FireStone オリジナル バナナプラグ(2 セット)
小型アーレンキー
マニュアル
保証書

輸入元: (有)横浜ベイサイドネット

【取扱説明】

お使いになる前に、付属のバナナプラグを、スピーカーケーブルの末端に取り付けてください。または、別にバナナ端子付きのスピーカーケーブルをご用意ください。

(注記: BigJoe は、スペースの制約から、スピーカーケーブルの接続には、バナナ端子が必要になります。)

ボリューム回路バイパス用の「DIP スイッチ」は、アンプ内部に有りますので、付属のアーレンキー(六角レンチ)を使って、前パネルの上部 2 カ所、及び後パネルの上部 2 カ所のボルトを外し、上部パネルを開けてから行います。

【ヒント】設定を行う場合は、電源スイッチが「OFF」になっていることを確認しましょう。

1. ボリューム回路 ON/OFF スイッチの設定

初期値は、(OFF)でボリューム回路を使用する設定になっています。

ボリューム回路をバイパスしたい場合は、(ON)に設定してください。

【ヒント】プリアンプを使用する場合でも、ボリューム回路スイッチは、初期値のままでも構いません。

2. 機器の接続

【ヒント】接続する機器の電源が「OFF」になっていることを確認しましょう。

- ご使用になる CD プレーヤーなどの出力ケーブル(RCAピン)をビッグジョーの入力側端子に接続します。「i-pod」などのミニ・プラグを接続したい場合は、「ピン・ミニケーブル」などを用意しておきましょう。
- ビッグジョーの出力側端子(バナナジャック)に、スピーカーケーブルのバナナプラグを接続します。
- この時、必ずそれぞれのバナナプラグが、他のプラグと接触していないことを確認しておきます。(スピーカー端子が接触してショートすると、最悪、アンプが壊れる場合も有り得ますので、十分ご注意ください。)

3. ビッグジョーの使用法

【ヒント】ビッグジョーの電源は、最後に ON にして、最初に OFF にします。この時、ボリュームは絞っておいた方が、より安全です。

- 接続している CD プレーヤーなどの電源スイッチを最初に「ON」にします。
- 次に、ビッグジョー パワーアンプの電源を「ON」にします。(この時、ボリュームは絞っておきます。)
- CD の再生が始まったら、ボリュームを回して最適な音量になるように調整します。
- 最後に、電源を切る場合は、最初に、ビッグジョーの電源を「OFF」にします。この時、ボリュームは絞っておきましょう。
- 次に CD プレーヤーなどの電源を「OFF」にします。

【注意事項】

1. 本製品は、保証期間中に、正常な使用状態で故障した場合は、無料修理いたします。
2. 保証書に所定の事項をご記入の上、保存しておいて下さい。
3. 保証期間内であっても、ご使用方法によっては保証が効かない場合も有りますので、注意事項を守って、安全にお使いくださるようお願いいたします。

輸入元: (有)横浜ベイサイドネット